

■伊藤電子工業株式会社

- 所在地 山形県寒河江市中央工業団地158-15
- 従業員数 およそ300人

■総務部長 高橋宗夫 様にインタビュー

Q1 製造製品で今もっとも力を入れているのはなんですか？

A1 マイクロカメラ（携帯電話のカメラ）です。

Q2 創立当時もっとも大変だったことはなんですか？

A2 工場で、手作業で働いてくれる人を探すのが大変でした。

Q3 地域との交流はどうなっていますか？

A3 工場見学やインターンシップで年間300人、工業や専門学校の生徒だけでなく、一般の方も多いですね。
寒河江工業の卒業生が多いため出前授業に行ったりしています。

Q4 最も、軌道にのったのはいつ頃ですか？また、その時に作っていた製品はなんですか？

A4 テプラの開発・製造、磁気ヘッドを作っていた頃です。

Q5 製品の材料もしくは部品はどこからくるのですか？

A5 部品を取り寄せたりするだけではなく、部品の自己作成を行っており、コストの削減にもなっています。

※インタビューしての感想

インタビューを通して私たちは、企業の中での規律や企業が求めていることを知ることが出来ました。とくに伊藤電子工業株式会社では今まで取引先などからの苦情連絡が0と、消費者からの信頼を大切にしていることもわかりました。

■私が体験した仕事



・就業体験した内容



常温収縮チューブの箱詰め・袋詰め

スピーカーの振動器（タンパー）の分別、整理

KB-50の部品のフィルムの巻きつけ

※体験して感じたこと。

- 製品を作ることはコスト、安全を考えなくてはいけないことや、消費者の信頼を保つ大切さなどを多く知ることができました。（田宮 尚門）
- 全てが手作業で1つのミスも許されない緊張感のある作業でした。（野原 瞬）
- 仕事の大変さや、重要性がよくわかりました。（佐藤 祥紀）

報告者

[山形県立山形工業高等学校](#)

2年 田宮 尚門

野原 瞬

佐藤 祥紀 （3名）